

2020年1月31日
株式会社三菱UFJ銀行

リョービ株式会社で環境への貢献が優れた資金使途（グリーンプロジェクト）に対する シンジケートローンを成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 みけかねつぐ 三毛 兼承）は、リョービ株式会社（代表取締役社長 うらかみあきら 浦上 彰）よりシンジケートローン組成のアレンジャー任命を受け、環境性能型の設備投資（アルミダイカスト製品製造に用いる鋳造機・製品加工設備等）に対するシンジケートローン契約を締結いたしました。

本資金使途における設備資金は、株式会社 格付投資情報センター（R&I）より、十分な環境改善効果が見込まれ、かつ、環境面・社会面における潜在的なネガティブ効果への配慮がなされているプロジェクトとしての確認がなされ、グリーンローン原則が定める資金使途・プロジェクトの評価・資金調達の管理・レポートの第三者認証も取得し、最上位の「GA1」の評価を受けています。

また、今回の設備資金の一部については、経済産業省の「省エネルギー設備投資に係る利子補給金制度」を活用し、省エネルギー設備への融資商品である、「エネルギー使用合理化支援ローン」を導入しています。

リョービ株式会社は、リョービグループ環境方針において、事業活動から生じる環境負荷を低減するための取り組みを推進し持続可能な社会の実現に貢献すると宣言し、CO₂ 排出量や廃棄物の削減目標達成に向けてグループ一体で取り組んでいます。

【リョービグループ環境方針】

1. リスク・環境負荷を低減します。
 - (1) 業務プロセスで生じるリスクの特定・回避・低減に取り組みます。
 - (2) 製品のライフサイクルの各段階で生じる環境負荷の特定・低減、環境汚染の予防に取り組みます。
 - (3) 省エネルギー・省資源に取り組みます。
 - (4) CO₂ 排出量の削減に取り組みます。
 - (5) 産業廃棄物の減量化・再資源化に取り組みます。
2. 環境に関する法令・条例・協定および利害関係者からの要求事項を順守します。
3. 全構成員に対し、環境に関する教育や啓蒙活動を通じて、環境改善に取り組む意識の向上を図ります。
4. 環境保全活動を通じて、地域社会に貢献します。
5. 上記 1～4 を達成するために、環境目標を設定し、施策を実行して、その結果に基づく見直しを行い、環境マネジメントシステムの継続的な改善を図ります。
6. この環境方針は、全構成員に周知させるとともに、社外にも公開します。

当行では、長期的な視点でお客さまや社会と末永い関係を築き、共に持続的な成長を実現するため、2019年8月にサステナブルビジネス室を設立しました。引き続き、お客さまのESGの取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、事業を通じた環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

リョービのプレスリリースは以下リンクをご参照ください。

【URL】 <https://www.ryobi-group.co.jp/news/newsrelease/006903.html>

格付投資情報センターのプレスリリースは以下リンクをご参照ください。

【URL】 https://www.r-i.co.jp/news_release_gba/2020/01/news_release_gba_20200131_jpn.pdf

